

全聖徒主日・召天者記念礼拝(2020年11月8日)

※礼拝中に起立の部分がありますが、お体の悪い方はご無理をなさらず、着席のままで結構です。

前 奏

讚美歌 “心いたみ悩むもの” —470— (1,3 節)

懺悔 式文1ページ

詩編交読 詩編 3 4 編 ※別紙をご覧ください

グロリア・パトリ 式文 3 ページ

キリエ 式文 4 ページ

グロリア・イン・エクセルシス 式文 6 ページ

主日の祈り

全能の神様、あなたは、御子、主イエスの神秘のからだの交わりに民を

編み込み、ひとつにしてくださいました。信仰と献身を貫いた聖徒たちに倣って、あなたを愛する者たちに用意された言い尽くせない喜びに与ら

せてください。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子

主イエス・キリストによって祈ります。

アーメン

聖書朗読 マタイによる福音書 5:1~12 (新約 6 頁)

信仰告白 ニケア信条 式文11ページ

説教 『天の国のレガシー』 李正雨師

献金・奉献唱 式文13ページ

教会の祈り

召天者記念の祈り

聖餐の序詞 式文22ページ

陪 餐

(※いずれの教会においても、父と子と聖霊のみ名によって洗礼を受けられた方は聖餐の恵みに与ることが出来ます。洗礼がまだの方でも祝福に与ることが出来ます。案内に従って、どうぞ前へとお進みください。)

陪餐の感謝 式文30ページ

祝 福

讚美歌 “いつくしみ深き” —371— (1,3 節)

後 奏

☆初めて教会へいらした方々、ようこそおいでくださいました。教会員一同心から歓迎いたします。共に神様に心を向けることができ感謝します。

☆本日は全聖徒主日です。地上の生涯を終えて神の許に召された信仰の先輩と、私たちの家族を覚えて礼拝をいたします。

心の貧しい人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。
(マタイ 5:3)

詩編 34編

どのようなときにも、わたしは主をたたえ、
わたしの口は絶えることなく讚美を歌う。
わたしの魂は主を讚美する。
貧しい人よ、それを聞いて喜び祝え。
わたしと共に主をたたえよ。
ひとつになって共にみ名をあがめよう。
わたしは主に求め、主は答えてくださった。
脅かすものから常に救い出してください。
主を仰ぎ見る人は光と輝き、
辱めに顔を伏せることはない。
この貧しい人が呼び求める声を主は聞き、
苦難から常に救ってください。
主の使いがその周りに陣を敷き、
主を畏れる人を守り助けてください。
味わい、見よ、主の恵み深さを。
いかに幸いなことか、みもとに身を寄せる人は。
主の聖なる人々よ、主を畏れ敬え。
主を畏れる人には何も欠けることがない。
若獅子は獲物がなくて飢えても、
主に求める人には良いものの欠けることがない。
主はその僕の魂を贖ってください。
主を避けどころとする人は罪に定められることがない。